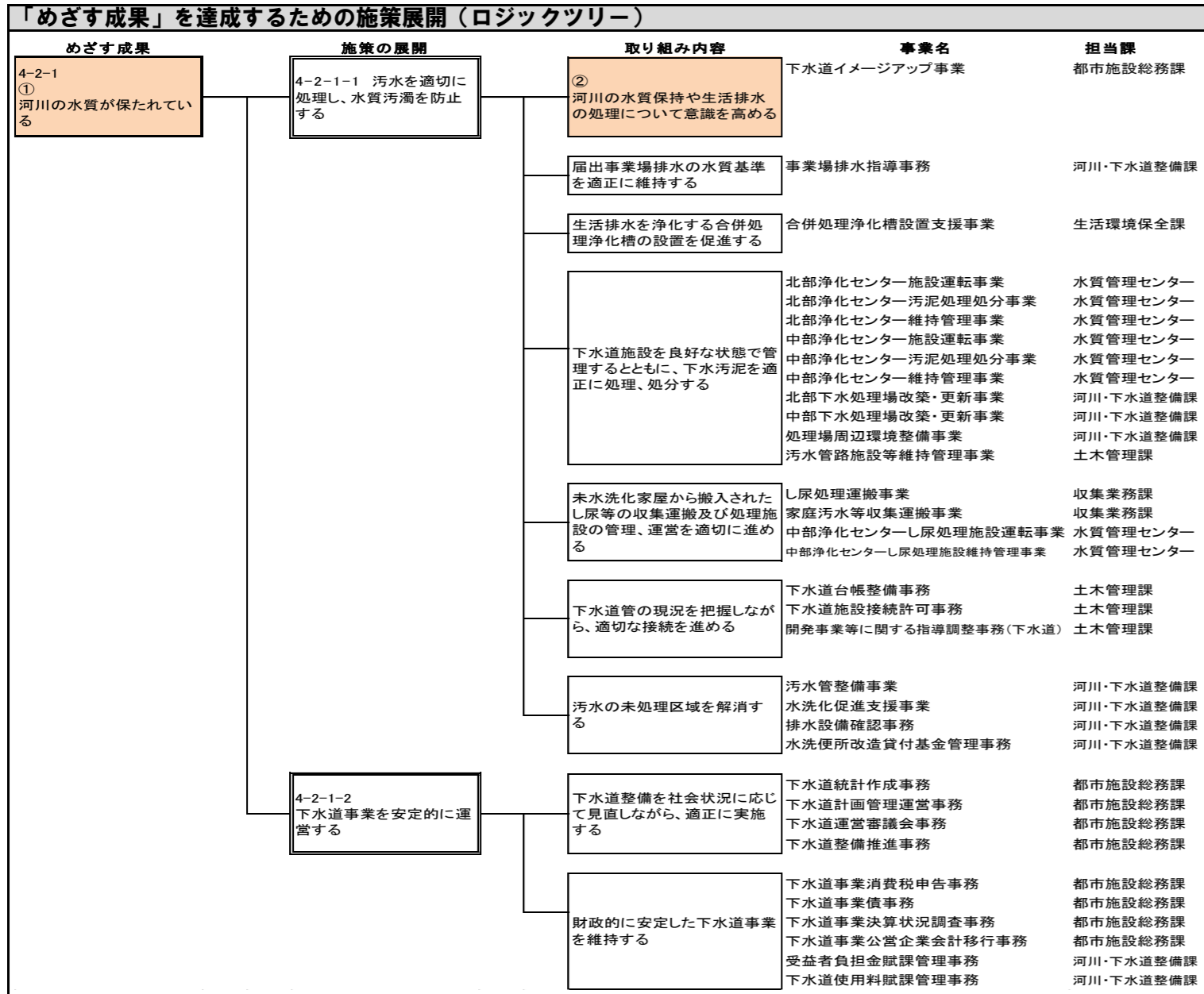


平成28年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

4-2-1 河川の水質が保たれている

総合計画体系	健康領域・基本目標	まちの健康・環境を守り育てるまち
	個別目標	水や空気をきれいにする
	めざす成果	河川の水質が保たれている 生活排水などが適切に処理され、川の水がきれいになっています。



所管部	環境農政部、都市施設部
-----	-------------

平成27年度までの取り組み内容	<p>【汚水を適切に処理し、水質汚濁を防止する】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街化調整区域内において、単独浄化槽またはし尿汲み取り式便槽から、合併浄化槽へ設置替えをする市民へ補助を行い、生活排水による河川の水質汚濁を防止しました。(H26実績：4件、H27実績：3件) 下水道の整備計画等を踏まえ、平成27年度に「生活排水処理基本計画」を改定し、今後の事業計画を見直しました。 下水道の役割や重要性、利用方法を啓発するため、下水道出前授業を市内の小学4年生1,904人に実施しました。 河川を良好な状態で維持するため「公共下水道施設長寿命化計画」に基づき、汚泥焼却設備等（北部下水処理場）やB系水処理施設（中部下水処理場）の改築・更新を行いました。 生活排水などが適切に処理されるように、下水道管渠への接続を管理し、施設の台帳を整えるとともに、管きょ施設3,265mとポンプ施設21カ所を清掃し流下能力を確保しました。 汚水未整備地区の生活環境向上のため、汚水管112.3mの整備と汚水枳40カ所の設置を実施し、水洗化人口は99.5%になりました。 <p>【下水道事業を安定的に運営する】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発事業や土地区画整理事業等について協議調整を行い、大和市公共下水道事業計画の変更について検討しました。
-----------------	---

構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	<ul style="list-style-type: none"> 合併処理浄化槽への設置替えを促進するため、市民や工業者に補助制度を周知することが必要です。 し尿等の汲取り収集運搬業務を適正かつ迅速に行います。 下水道出前授業においては、視覚的に分かりやすく、興味を引く方法で下水道の役割や重要性等のPRに取り組んでいきます。 北部下水処理場及び中部下水処理場については、処理機能の確保と施設の延命が重要となるため、引き続き「公共下水道施設長寿命化計画」（処理場分）に基づき計画的に改築・更新を実施していきます。 下水道管渠の機能を保持するため、国が示した「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、施設の修繕計画の策定を進める必要があります。また、適切な計画策定のためには、施設の現況を把握するための調査が必要です。 平成42年度を目標年次とした大和市公共下水道全体計画に基づき、各種計画の策定・見直しを行っていきます。また、下水道事業の経営基盤の強化と財政マネジメントの向上のため、地方公営企業法（公営企業会計）の適用に向け検討を進めます。
-------------------------	---

今後の展開方針 注) 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。

新規事業の立案		(該当する事務事業)
既存事業の拡充	・下水道事業の地方公営企業法（公営企業会計）適用に向けた事務量が増加するため。	(該当する事務事業) ・下水道事業公営企業会計移行事務
事業の廃止・縮減		(該当する事務事業)
事業の効率化		(該当する事務事業)
その他見直し		(該当する事務事業)

成果を計る主な指標	指標の名称		前期基本計画			後期基本計画			
			計画策定時(H20)	最終目標値(H25)	実績値(H25)	実績値(H26)	実績値(H27)	中間目標値(H28)	最終目標値(H30)
① 生物化学的酸素要求量(BOD)	境川		3.6mg/l	3.0mg/l以下	1.8mg/l	1.3mg/l	1.4mg/l	3.0mg/l以下	3.0mg/l以下
	引地川		2.2mg/l	2.0mg/l以下	1.7mg/l	1.0mg/l	1.0mg/l	2.0mg/l以下	2.0mg/l以下
② 下水道出前授業の実施校数					20校	20校	20校	20校	20校